

山桜會報

第 73 号

2004年6月

発行者
追手門学院校友会山桜会
会長 川原 俊明
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20
追手門学院小学校内
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482
<http://www.yamazakurakai.com/>
e-mail office@yamazakurakai.com
©2004 編集責任・松本 暁子



総会・懇親会

平成16年6月27日(日) 午前10:00

会場 追手門学院中高等学校(茨木)

振り込もう!山桜会年会費

CONTENTS

表紙・新役員	1
新役員決定	2
母校への教育改革支援を通じて 充実した同窓会活動を進めよう!	3
新副会長紹介	4
新委員長紹介	5~7
中高等学校(茨木)近況報告/ 平成16年度入試説明会	8
大手前の改革/スキー部クラブ活動報告	9
お祝いの横断幕/大阪城公園の山桜	10

新年会報告/小75期同窓会/賛助金	11
小59期の皆さんへ/無名劇団	12
会員便り	13
山桜会総会・懇親会のご案内/ 中高等学校演劇部「見上げよ志高く」	14
平成16年度山桜会会場案内図/ 東京山桜会	15
年会費振り込み状況のご報告とお願い/ 第5回チャリティーゴルフコンペ/ 小学校臨海学舎のお手伝い募集	16

新役員決定

新役員は山桜会会則に沿って自薦、他薦により推薦された評議員候補者から評議員選考委員会が厳正に選出した評議員146名監事3名により構成されている。

学校法人の改選時期と山桜会の改選時期を合致させるため、今期は4年の任期となる。(平成16年1



第1回評議員会

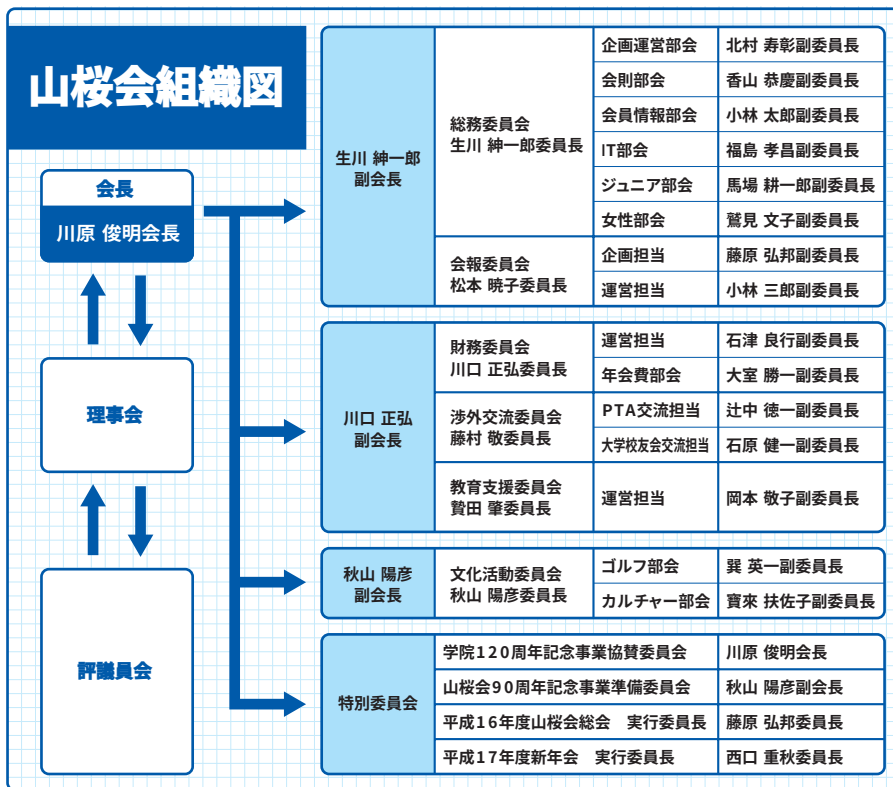
月17日の臨時総会において、「会則第7章附則第23条 平成16年4月1日から就任する役員に限り、第12条の規定にかかわらず任期は4年とする。」承認済み)

第1回評議員会において、前会長より理事選考委員が選出され、別室で新理事候補34名を選出後、出席評議員に発表。異議なく無事新理事が指名された。

新理事は早速別室で理事会を開催、議題として新会長選出が行われ、理事数人より前会長の川原俊明理事を推薦する意見が相次ぎ、審議され、全員挙手で、拍手と共に川原会長が再選された。その後、川原会長による副会長の委嘱へと移り、秋山陽彦理事、川口正弘理事、生川紳一郎理事を指名、三氏とも快く引き受けられ、三副会長も再選の運びとなった。

この後理事は評議員会に戻り、新会長、新副会長が紹介された。

この日選ばれた役員任期は平成20年3月31日までとなる。



新 評 議 員			
氏名		氏名	
京極 與壽郎 尋常小44		恒川 鈴子 茨高24	
酒井 良之助 尋常小48		藤原 弘邦 茨高24	
三宅 彰 尋常小49		水内 潔 茨高24	
樋口 順三 尋常小51		岡本 昭治 大中25	
山本 英二 信行社学院53		出口 公夫 小82	
奥村 啓介 信行社学院56		深田 壮 小82大中25茨高25	
小田 晋 小信行学園57		寶来 順子 大中25大高25	
秋山 陽彦 小59中2		榊原 康人 茨中5茨高25	
池口 小太郎 小59		東 龍平 小83大中26	
甲谷 富佐子 中2		香山 恭慶 小83大中26大高26	
田原 一 小59中2		武田 桂三 大中26大高26	
多喜 晴代 中2高2		間宮 信勝 小83大中26茨高26	
二宮 俣子 中2		前田 要之助 小83大中26	
藤井 則彦 小59中2		中本 収 小83	
藤田 直 小59中2高2		福本 敬久 小84大中27大高27	
重野 剛 高3		壺内 豊 小85	
望月 靖允 中3		寺田 誠 小85	
池上 勇 小61中4		川上 真理子 小85大中28大高28	
後藤 良雄 小61中4高4		賀来 富佐代 小85大中28大高28	
程 一彦 中4		村上 卓道 小85	
新田 昌男 小61中4		林 妙子 小86	
佐藤 文一郎 小63中6高6		中田 薫 小86大中29大高29	
大楠 善彦 小64中7高7		広島 朋子 茨高29	
山本 梁介 小65中8高8		相間 宏章 小87	
田中 美奈 中10高10		茂木 晶子 小87大中30大高30	
大室 勝一 中14高14		小林 三郎 小87大中30大高30	
笠井 和憲 小71中14高14		里井 有里 小87	
川口 正弘 小71中14大高14		淵端 弘子 大中30大高30	
川原 俊明 小71中14高14		中村 圭一 茨高30	
石津 良行 小72中15高15		野上 聡 茨高30	
阪井 俊雄 小72中15高16		濱田 美加 小88大中31大高31	
森田 和明 小72中15高15		望月 薫 小88	
北口 明孝 小73中16高16		島岡 秀和 小88	
嶋野 義夫 高17		谷 一紀 小88	
川本 博明 大中18大高18		松本 智子 小88大中31大高31	
小林 太郎 小75大中18大高18		能登 知己 小89大中32大高32	
巽 英一 大中18大高18		辻坂 孝 茨高32	
岡本 敬子 小75		西口 重秋 茨高32	
生川 紳一郎 小75大中18大高18		石原 健一 大中33大高33	
樋口 俊一 小75大中18大高18		桂 知伸 小91大中34大高34	
鹿見 喜美代 大中18茨高18		矢野 元一 小91	
鷺見 文子 小75大中18大高18		金田 正英 大中34大高34	
長岡 包 大中19		吉田 美美 大中35大高35	
賛田 肇 大高19		田坂 ゆかり 小93	
原 丈人 小76		北垣 英俊 茨高36	
大向 博 小77大中20大高20		櫻野 起秀 茨中14茨高36	
竹村 愛子 大中20大高20		中山 泰秀 小94	
中谷 善紀 小77大中20大高20		園 博年 大中37大高37	
乾 真美 小77		馬場 耕一郎 大中37大高37	
寶来 扶佐子 小77大中20大高20		松岡 知幸 茨中19茨高39	
森 嘉一 茨高20		永田 義和 茨高39	
越智 忠正 小78大中21		谷 嘉浩 大中41大高41	
浅井 知子 小78		秋山 真理 小99大中42大高42	
寺田 誠宏 小78大中21茨高21		幸田 千絵子 大中43大高43	
樋口 信治 小78大中21		堀田 新介 茨中23茨高43	
向井 謙之 大中21大高21		濱田 佳織 茨中23茨高43	
北村 寿彰 小79大中22		山崎 敦史 茨中24茨高44	
山本 美也子 小79大中22		岩瀬 史明 茨中24茨高44	
北島 育子 小79大中22茨高22		吉田 薫 茨高45	
廣内 裕子 大中22大高22		長瀬 雄一郎 小103茨中26茨高46	
堀川 香苗 小79大中22		柴垣 仁嘉 小103茨中26茨高46	
藤村 敬 小79		岡田 充代 茨高46	
福田 郁子 小79大中22大高22		丸谷 祐子 大中47大高47	
岩浅 明美 茨高23		芝 幸司 茨中27茨高47	
岡本 安明 小80大中23茨高23		辻 博規 大中47大高47	
辻中 徳一 茨高23		小川 真史 小106大中49大高49	
松本 咲子 小80大中23茨高23		石川 智香子 小106大中49大高49	
大賀 淳行 茨高24		辻本 侑介 大中49大高49	
榊原 美子 茨高24		吉倉 秀和 大高49	
重里 欣孝 大高24		間 綾子 茨高49	
中島 幸人 茨高24		長谷川 朋子 大中50大高50	
福島 孝昌 茨高24		橋本 圭輔 大中51大高51	
藤井 良郎 小81		賛田 祥有 大中52	
監 事			
弥谷 佐兵衛 小58中1高1		大井 雅雄 小70	
國分 紀一 中6高6			



川原会長

母校への教育改革支援を通じて充実した同窓会活動を進めよう!!

校友会 山桜会 会長 川原 俊明

《はじめに》

今春の桜は、恵まれた天候のおかげで、例年より長く咲き続けました。山桜会会員の皆様も、大いに桜を満喫されたことと存じます。

山桜会が、昭和63年（1988年）の学院創立100周年記念事業として植樹した十数本の桜も、今や大阪城のお堀の傍でしっかりと根を下ろし、見事に花を開かせています。

春は、追手門学院の小中高の入学式と卒業式。生徒たちの仲間入りと門出のお祝いに、今年は、山桜会から、「入学おめでとう」「卒業おめでとう」の横断幕を各学校に寄贈させていただきました。生徒やご父兄から大きな反響を呼ぶとともに、山桜会の存在価値を一段と高めることができました。

これらは、数多くの山桜会会員からお預かりした年会費を、母校の教育支援の一環として活用させていただいたものです。ご協力ありがとうございました。

今年も、会員の皆様からの年会費納入をぜひともよろしくお願いいたします。

この紙面が配付されるときは、ツツジが満開なのでしょうね。

そして山桜会もさらに活発な活動を進めている頃です。

《新執行部誕生》

山桜会では、この4月から役員改選により新たな執行部が発足しました。

新評議員会、新理事会の決議により、正副会長は再任。

私川原俊明が、会長職を引き続き担当させていただくとともに、秋山陽彦、川口正弘、生川紳一郎の3副会長も続投となりました。

とはいえ、実行部隊である各委員会の委員長・副委員長クラスが大幅に入れ替わりましたので、今期の活動は、前期をさらに上回ることが予測されます。

私たちは、過去3年間の実績と問題点を踏まえ、今期は、母校に対する教育改革支援路線をより完成されたものに近づけるべく、取り組みを強化することにしました。

新評議員には、大先輩の京極與壽郎先輩（偕行社尋常小学校44期）から、ロースクールを目指す現役大学生・間綾子（茨木高校49期）さんに至るまで、実に幅広い方々に御就任いただきました。評議員の皆さんの活躍を大いに期待しています。今期も、全員参加型の山桜会活動を進めていくつもりです。

《山桜会活動の原点》

母校愛に根ざした教育改革支援活動の中で、卒業生同士の連帯意識を生み出し、その活動を通じた人とのふれあいを人生の楽しみとして享受する…。

これが、山桜会の活動の原点であるべきだと考えています。

今期は、委員会を再編し、ジュニア部会、女性部会の創設など、次世代の山桜会執行部を今から養成していこうとする遠大な計画のもとに出発しました。

先輩方や後輩の皆さんの力をお借りして、一つの企画をみんなで楽しみながら実行するボランティア精神のもとで活動の楽しみを生み出します。

会員の皆様とともに、斬新な発想、柔軟な思考を駆使し、新たな山桜会を築きあげていきたいと考えています。

山桜会の未来は、全会員の結束にかかっています。

学校法人追手門学院は、2008年に創立120周年を迎えます。

校友会山桜会も、2006年には創立90周年となります。

それぞれの記念すべき事業に向けて、山桜会は活動を強化し、存在意義を高めていきたいと思います。

会員の皆様方のご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。

新 副会長紹介



文化活動委員会

副会長
兼文化活動委員長

秋山 陽彦
(小59、中2期)

この4年間を見据えて

前期に引き続き副会長に指名されました。川原体制は二期目に入り、前期の成果を改めて見直し、再評価して4年後に繋げる正念場ともいうべき重要な時期であると思います。基本的には、私は前期同様後ろで執行部や山桜会活動を支える重しの役を務めさせて頂くつもりです。

更に今期は文化活動委員会を束ねる役を仰せつかりました。スケールが大きく、極めて多岐にわたる山桜会の文化活動は何よりも会員の役に立つものでなければなりません。会員の皆様の趣味、教養、知識、精神を高め、更に人的交流にも貢献する文化活動を展開したいと考えています。これによって人脈が広がり、外部との交流も行えるようになれば素晴らしい事です。そのためには優れたエンタテイナーと、多くの実行部隊が必要です。才能にあふれた、熱意のある方々の参

加を歓迎します。先ず重要なジャンルからいくつかの活動を取り上げ、順次スタートさせようと思います。山桜会の文化活動は、あらゆる委員会のお世話になりながら遂行されるものと考えます。私見ですが、各委員会の委員長、副委員長の方々には是非とも全員文化委員を兼ねて頂きたいと思います。「船頭多くして、船大洋を渡る」が基本方針です。どうぞ御協力下さい。なお山桜会ゴルフは前期に引き続き既に今年度の計画をスタートしております。

山桜会に於ける文化活動は、基本的にはボランティア活動であると考えます。いろいろの場で交流が広がるでしょうが、文化活動の場を商売や取引、宣伝の場にしたいありません。文化活動を離れた、別のプライベートなお付き合いのなかでお願い致します。



財務委員会

副会長
兼財務委員長

川口 正弘
(小71、中高14期)

2期目の就任に当たって

再度副会長を務めさせていただくことになりました。過去3年間、微力ながら山桜会改革のために一生懸命にがんばってきましたが、仕事を持った上でのボランティア活動に限界を感じたところもありました。過去の反省をふまえ、これからの4年間精一杯頑張っていきたいと思っています。

私は過去の3年間と同様、財務委員会、渉外交流委員会、教育支援委員会の3委員会をみていくことになりました。財政の厳しい山桜会ですが、活動を活発にしながら将来の為に積立もしていかなければなりません。昨年度は将来の少子化を見据え、会員の皆様方にご無理を申し上げて年会費制を導入させていただきました。多数の方々にご理解をいただき、お振り込みいただいた額は700万円以上になり非常に感謝いたしております。

今年度は昨年度以上の方々よりのお振込をお待ちいたしております。また財務委員会では、お振り込みをいただいた方へのメリットも検討していきたいと思っておりますので、何か妙案がありましたらお聞かせいただきたいとおもっています。渉外交流・教育支援につきましては、各委員長をもち立て、大活躍した前期以上の活動ができるよう応援したいと思います。

最後に、4年の任期の間にどうしてもしたいことがあります。それは新支部の設立です。

山桜会には東京支部しかありません。東京支部総会に4度出席させていただきましたが、素晴らしい会だといつも思っています。このような支部が全国に出ることを夢見て頑張りたいと思います。同地区で「好きやねん追手門」の人が3人集まれば連絡下さい。支部結成のお手伝いをさせていただきます。



総務委員会

副会長
兼総務委員長

生川 紳一郎
(小75、大中高18期)

山桜会をより明確に、より近くの存在に

川原会長のもと二期に渡り大役を引受けることになりました。今期の方針は前期に完全に消化し切れなかった事を、達成するためにも、総務と広報を重点的に関わって参ります。そこで、会の活動や学校の現在の状況を出来る限り多くの会員の皆様に、ディスクロージャーし、スピーディに分かりやすく伝える事が、重要と考えます。何分会報は年2回発行のために、即応性には無理がありますのでホームページを主体にして委員会報告等を発表して行きたいと考えております。

2008年には創立120周年を迎えるのですが、私たちの母校は多くの山桜会会員を社会に送り出しているのです。教育とは国の将来を決める重要なことであると、社会の一員になっておられる方々には、

ご理解できると思います。今母校に問われるのは、現役生徒達の無限に広がる可能性を引き出すことです。そのためにも、会員が積極的にサポートする事も必要であると考えます。昨年、山桜会と学院主催の講演の中で、大先輩の堺屋太一先生は、日本の社会は『知価社会』にならなくてはならないと説かれていました。山桜会もおとな社会の会として、母校の身近にいる卒業生と学院の知識資源を活用する機会を持つ事も、会を運営する立場として考えていきたいと思っています。そのためにも、今後開催する文化活動やイベントに是非参加する機会を設けていただくことで、山桜会をより近く存在にしたいと思ひ、そうすることが母校と会の発展につながるのだと思います。

新 委員長紹介



総務委員会

企画運営部会

副委員長 北村 寿彰 (小79、大中22期)

総務委員会の今期の六部会の中で企画運営部会は従来の総務委員会の役割を強化にしたものと考えております。

山桜会の運営全般を総括的に把握しながら、各委員会の連絡役となり山桜会の行事を円滑に進め、また理事会、評議員会を迅速に召集し、的確に運営し、会員全体に審議、決議内容を公表していく。

山桜会が色々な活動を行い易く、活性化していく為に、表部隊でなく緑の下の力もちで頑張っていきますので、どうぞ皆様ご協力よろしくお願いします。



総務委員会

会則部会

副委員長 香山 恭慶 (小83、大中高26期)

会則部会のヘッドに就任して

発展する組織というのは、決して一部の人間が勝手に組織を運営することはありません。定められた法令・規則をしっかり守って、誰から見てもその組織が今何をしているのか、目に見えないところで不正義が行われていないか、などが明確に解るような仕組みにしています。これをコーポレートガバナンスといいます。

山桜会は、会員数三万人を超える大所帯です。昨年度から年会費制を採用したことにより大きなお金を扱う事になりました。また会員個人個人のプライバシーに関するデータも取扱っています。今こうしたものを大切にする事と、会員であれば誰でも会務の開示が受けられる事がとても重要になってきました。そのために規則・規定を定めて、スムーズでガラス張りの会務運営を目指していきたいと考えています。



総務委員会

会員情報部会

副委員長 小林 太郎 (小75、大中高18期)

会員情報部会の一番の役割は会員情報（氏名、住所、卒業学校年度、勤務先、連絡先、趣味等）を収集管理し、会員名簿を作成することです。またこの情報は会員の交流（同窓会等）のお手伝いや山桜会からの情報提供（会報等）の発送などに利用されます。

皆様の個人情報は山桜会事務局内コンピュータにて厳重に管理保管されています。本年より会員情報管理規則を作り更に厳格な運用を目指します。

これからも会員情報部会の役割をご理解の上、宜しくご協力をお願いします。



総務委員会

IT部会

副委員長 福島 孝昌 (茨高24期)

IT部会の主な役割は、山桜会の広報活動をホームページにて行うということになります。

山桜会の会報が年2回の発行で情報が半年ごととなりますので、その間の情報を提供することにもなります。また前年度からは、卒業生である会員の皆様方から会費を頂いておりますので、その会費がどのように使われているのかをお知らせするという義務もあります。

会員のみならず山桜会へのご意見ご提案をして頂く場としてもご利用頂けますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



総務委員会

ジュニア部会

副委員長 馬場 耕一郎 (大中高37期)

山桜会の役員構成は大先輩を中心としたものであります。そこで、ジュニア部会では、次世代の山桜会の中核をなす人材の育成を行います。委員には、若年層を中心としたメンバー構成を予定しております。校友会活動の流れを把握し、山桜会活動の企画・運営・サポートとその内容は多岐に渡ります。積極的に活動することで、課題や方向性も見えてくるでしょう。

その上で、母校に対して人的協力が出来る体制を作りたいと思います。



総務委員会

女性部会

副委員長 鷲見 文子 (小75、大中高18期)

「女性部会」は「ジュニア部会」同様、今回初めて設立された部会ですが、女性会員の皆様にたくさん参加していただけるよう活動したいと考えております。

具体的にはこれから皆様のご要望を取り入れてやっていきますが、料理の会や着物の会など女性ならではの催しや事業を企画中です。多くの女性会員の皆様に気軽に参加していただくことで山桜会の活動にもっと目を向けてもらいたいと考えております。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新 委員長紹介

会報委員会



委員長 松本 暁子 (小80、大中23、茨高23期)

前期に引続き委員長をさせて頂くことになりました。

会報は前期同様、6月初旬と12月初旬の年2回の発行といたします。

情報を、活字にして発行し、周知にする

ということがいかに難しく責任のある立場であるかということを今また、痛感しております。

学院長始め学院の役員、各校長、教頭、教職員、山桜会会員、在校生の皆様にはいつも記事にご協力頂き、また、前号では堺屋太一さんに出会い、ボランティアで原稿を書いて頂き、大変感謝致しておりますとともに、喜びも感じております。

東奔西走情報を集め、今後益々充実した内容の会報を作っていくたいと思っておりますが、会報委員会への情報収集には限界があります。会員の皆様もどうぞ情報のご提供をお願いします。

前期6回の発行の経験を踏まえ皆様に読んで頂ける、発行が待ち遠しいと言われるような会報を目指し、委員会メンバーと協力して制作して参りますので、どうか皆様ご期待ください。

渉外交流委員会



委員長 藤村 敬 (小79期)

今期、渉外交流委員長を仰せつかりました。山桜会会員の皆様よろしくお願い申し上げます。

渉外交流委員会は、追手門学院小学校、大手前中学校、茨木中学校との交流活動を行ない、また学院への貢献活動を行なうことにより、広

く深く多くの人に山桜会の存在意義を認識していただくことが大きな役割でございます。

具体的な活動内容としては、小学校の文化祭への参加(いか焼きの販売、山桜会饅頭の販売)、大手前中学校の文化祭への参加、茨木中学校のスポーツ大会への参加など学院各学校の行事への参加により、先生方、在校生、PTAの皆様に対しまして山桜会のPR活動に努めております。また山桜会名称入りの記念品を生徒に贈呈することにより、現役学生に対して更なる山桜会への認識を高めることを行なっております。

今期は4年間という長い任期となりますが、山桜会の存在意義を更に高める為に、また学院への貢献活動により学院の発展に少しでも寄与できるように、新しい活動を計画実施していく所存でございます。山桜会会員の皆様の御意見、御助力を頂戴しながら、委員会運営を行なってまいりますので、よろしく御支援の程お願い申し上げます。

会報委員会

企画担当



副委員長 藤原 弘邦 (茨高24期)

この度、会報委員会の企画担当をさせて頂きます。

文章系は全く経験も無く得意ではありませんが、山桜会会員にとって、年2回発行の会報の必要性や、追手門学院・山桜会と卒業生との唯一の橋渡しとしての役割を考え、見て頂ける人に少しでも印象に残るような意味のある企画を考え、皆様のご協力の元、会報を作っていけるよう頑張りたいと思います。

文章系は全く経験も無く得意ではありませんが、山桜会会員にとって、年2回発行の会報の必要性や、追手門学院・山桜会と卒業生との唯一の橋渡しとしての役割を考え、見て頂ける人に少しでも印象に残るような意味のある企画を考え、皆様のご協力の元、会報を作っていけるよう頑張りたいと思います。

渉外交流委員会

PTA交流担当



副委員長 辻中 徳一 (茨高23期)

担当部会副委員長として

私は娘のPTA活動を通じて母校と山桜会にこの6年間係わりをもたせて頂き感じたことはやはり茨木と山桜会との距離があり、その要因の一つとして茨木との接触機会が少なかったからと思われます。

今後もっと茨木との接触機会を多く持ち、学校側ももっと山桜会を良い意味で利用してもらえるようそのパイプ役として、微力ですが努力する所存ですので宜しくお願い致します。

会報委員会

運営担当



副委員長 小林 三郎 (小87、大中高30期)

この度、会報委員会運営担当をさせて頂きます。

今まで私は遠巻きのように山桜会を眺めておりましたが、いざ評議員に選ばれて川原会長以下理事・委員の皆さまの追手門への熱い想いを見聞きし、とても感銘を受けました。山桜会報は、昨今のインターネット環境の充実にあっても、総会員数25,000名の山桜会会員の情報交換・相互理解そして親交を深める上で重要な手段の一つだと思います。

まだまだ右も左も分からない私ですが、諸先輩方のご指導を受けながらがんばっていきたくて思っております。

4年間宜しくお願い致します。

渉外交流委員会

大学校友会交流担当



副委員長 石原 健一 (大中高33期)

母校の同窓会組織である「山桜会」に初めて評議員として運営に携わることになりました。さらに渉外交流委員会の大学校友会担当として、副委員長の大任を拝命致しました。

昭和60年大手前中高等学校卒業後、追手門学院大学文学部東洋文化学科(現、アジア文化学科)へ進学。中学、高校、大学と「追手門学院」で青春時代を過ごさせて頂きました。改めて両親に感謝しております。活動方針としては、運動部で申しますと「山桜会」OBと「大学校友会」OBとの交流試合の実施。文化部で例えますと、一つ芸術作品を双方の同窓会組織のOBで作品を作りあげる等。スポーツ、文化両面で協力し合える体制を各委員会との連携で運営していきたいと考えております。充実した4年の任期とするためにも楽しく、明るく、元氣よくやって行きたいです。

微力ながら精一杯頑張っておりますので、何卒会員の皆様ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

新 委員長紹介



教育支援委員会

委員長 賛田 肇 (大高19期)

昨年度は川原会長・川口副会長・秋山副会長・生川副会長・程委員長にご指導いただきながら教育支援委員会の副委員長を岡本さんと一緒に勤めさせていただきました。いまだ先輩諸氏よりお教えいただかねばならぬ事も多々御座居ますのに、まもなく90周年を迎えます山桜会の教育支援委員長を仰せ付けられ、大変僥越に思っております。

教育支援委員とは！母校愛に燃える方。卒業生でかつ、子息を追手門に入れPTAである方。学生時代にクラブ活動をし、そのクラブが、後輩がかわいい方。在校生に追手門の歴史を熱く語りた方。こよなく追手門を愛する方。追手門出身であることを誇りに思っている方々。そのような方々の集まりです。

教育支援活動とは、我々がかつて学び、いそしんだ追手門のよき伝統や行事を重んじ、今、学院全体で行われています、教育改革の一助となればと考えております。在校生たちや恩師の励みになるような事柄を！在校生たちと若い先生方の援助になるような事柄を！母校のため、恩師のため、後輩のため、追手門のために、そして山桜会と、追手門すべての名誉と栄光と更なる発展のために、熱き皆さんのお力をお借りし活動しています。

今後とも宜しく、ご支援、ご指導賜りますようお願い致します。



文化活動委員会

ゴルフ部会

副委員長 巽 英一 (大中高18期)

この度文化活動委員会・ゴルフ部会委員長として大役を仰せつかりました。

別掲の通り第5回チャリティゴルフコンペを9月12日に開催させていただきます。ゴルフというスポーツを通じて追手門学院の仲間達と世代を超えた交流をして行きたいと考えています。

回数を重ねて開催する度に人数も規模も大きくなり、女性の参加も昨年は予想以上ありました。今年も一人でも多くの方に参加していただき、プレーされる方に『楽しかった』と思いが残るようアイデアを考えておりますので、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



教育支援委員会

運営担当

副委員長 岡本 敬子 (小75期)

教育支援委員会の運営を担当させていただきます。

学校の為に何ができるか、生徒の為に何ができるかを考えて、活動して参りたいと思っております。たとえば先生方との懇親会などにより、何を必要とされているのか、手がかりを得たいです。

委員会の皆様方と一緒に、楽しく、そして根気よく、学校や生徒達の為に働きかけていくつもりです。宜しくお願い致します。



文化活動委員会

カルチャー部会

副委員長 寶来 扶佐子 (小77、大中高20期)

この部会では、文化的な様々な事業を対象に選び、体験したり、見ることによって各人の感性を高めると共に、会員相互の親睦を図ります。

古典芸能（能、歌舞伎、文楽、雅楽…）・音楽（クラシック、ジャズ、ミュージカル…）・グルメ・制作体験（陶芸、手芸、アート…）・教養（卓話、後援会、勉強会、詩吟、俳句、史跡巡り…）・ボランティア・旅行
夢はどんどん広がります。

会員が何を欲しているか？又内容によっては、現役の学生達にも提供出来るものもあるでしょう。共に考えながら一つずつ体感しましょう！



財務委員会

運営担当

副委員長 石津 良行 (小72、中高15期)

川原会長のもとに山桜会の新年度が開始致しました。

今年度からは委員会組織が統廃合されまして、私自身、財務委員会所属の運営担当副委員長として役目を仰せつかりました。

前年度におきましても担当しておりました役目ではありますが、より気持ちを引き締め、本年度も山桜会会員の皆様方から預りました大切な会費でありますので、山桜会のより有意義な活動の為に運営致したいと思います。



財務委員会

年会費部会

副委員長 大室 勝一 (中高14期)

この度、財務委員会 年会費部会の担当となりました。宜しくお願いします。

年会費制度は今後の少子化を睨んだ中で、昨年財務委員会で議論し、役員会、総会で承認頂きました新しい制度です。お蔭様で皆様の協力の結果、3月26日現在で2443名、733万円の収入が実現しております。

今後、年会費収入の更なる増加と安定化を図り、山桜会の財務基盤の強化と各種活動を側面からバックアップできればと考えております。

皆様の更なる御協力をお願いします。



中高等学校(茨木) 近況報告

校長 土井 邦孝

卒業生の皆さん、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

皆さんの母校である追手門学院中高等学校は、「生徒の夢や保護者の願いを実現しよう」と、学習強化を柱とした教育改革を強力に推進して、中学が4年目、高校は5年目を迎えたところです。

この3月卒業の52期生を中心とした大学合格実績は、国公立45名関関同立214名という素晴らしい成果をあげたこともあって、中学入試は活性化し、高校入試では志願者の大幅な増加や、府下私学で一番の厳しい競争率につながりました。

そして、予想を上回る多数の中高新生を迎え、彼らの豊かな学力を思う都度、今後の学習活動に大きな躍進を期待するとともに、それに応えることのできる教育展開を実現する責任を感じています。

今回の教育改革の大きな特徴は、コース制の導入により、大胆なカリキュラムと効率的な学習を可能にした点です。具体的にいえば、各コースとも土曜日を含めた週38時間の授業を行います。英・国・数の基礎教科への大幅な増時間と、社・理にはコースの特性に沿った時間配当を行っていることです。

学習の取り組みは放課後にも続きます。生徒一人一人の希望も取り入れながら、中学生には放課後学習や補習、高校一年生からは大学受験を意識したアドバンスゼミ、基礎学力を充実させるためのフィードバック学習などの課外学習を受講することが可能です。参加者が年々増加し、夜8時まで勉強に励んでいる生徒の頑張りが輝かしい進学実績に繋がっていくのはたいへん嬉しいことです。

また、英語教育は特に英会話を重視しています。少人数による英会話授業はもちろん、ベルリッツによる特別講習、ニュージーランドへの中学修学旅行、オーストラリア高校海外語学研修など、海外生活体験も視野に入れた、実用的な英語教育を日々実践しています。



クラブ活動では、演劇部が府大会で最優秀賞を受けたのをはじめ、アメリカンフットボール部が私学大会ベスト3に入るなど、各クラブの活躍が楽しみです。中高とも若いコーチを積極的に招聘して、その効果をあげているクラブもあります。

在校生は貴方たちと同様に、自由な気風の中にも規律を重んじる伝統を受け継ぎ、落ち着いた学校生活を展開しています。

是非一度ご来校頂き、懐かしい校舎、緑豊かな環境や後輩たちの日常生活にも触れていただければ幸いです。



平成16年度 入試説明会

中高等学校(茨木)

7月24日(土)	第1回中・高オープンスクール	午前10時～
8月21日(土)	第2回中・高オープンスクール	午前10時～
10月23日(土)	中学入試説明会・中学プレテスト	午前9時～
11月6日(土)	高校入試説明会	午前10時～
11月20日(土)	高校入試説明会	午前10時～
12月4日(土)	中学入試説明会・中学プレテスト	中学：午前9時～ 高校：午後2時～
6月・日時は未定	中学校学校見学会	
11月・日時は未定	中学校学校見学会	

お問い合わせは Tel.072-643-1333

小学校

6月10日(木)	学校見学会	(幼稚園対象)
6月15日(火)	入試説明会	(兄弟関係)
6月19日(土)	入試説明会	(一般)
8月23日(月)	入学願書頒布開始	
9月4日(土)	入試説明会	(一般)
9月22日(水)	入試願書受付	(～10月1日)

お問い合わせは Tel.06-6942-2231

大手前中高等学校

6月18日(金)	がくあん主催ユーディク関西 日曜教室学校見学会
9月9日(火)	塾説明会
10月2日・23日	
11月20日・12月4日	校内入試説明会
11月6日(土)	プレテスト
11月27日(土)・28日(日)	成績手渡し会

お問い合わせは Tel.06-6942-2235



大手前の改革

校長 亀井 哲夫

改革がスタートして今年度で5年目になります。21世紀を見据えた付加価値をコース教育のなかで追求するとともに、やはり名門の中核は高い学力と進学実績にあるということで、受験体制を強化してまいりました。

大手前中高の場合、生徒、保護者のニーズが多様化していますが、それぞれの満足度を高めるべく努力するべきだと思っています。

イギリスの名車ジャガーは、ドイツ・アメリカそして日本の

大企業との競争に於て、小規模な会社ながらジャガーらしさを損なうことなく頑張っています。

伝統は守ることで守れない、革新を続けることによってこそ伝統は守れるのだと、ジャガーはしています。

小規模な大手前中高も、「追手門らしさ」を失うことなく改革を進めたいと考えています。

演劇部を高3の5月までとことんやっていた生徒が早慶上智に合格しました。教職員も頑張っています。

スキー部クラブ活動報告

顧問 菅家靖史 田中佳哉

今シーズンは、大阪府の代表としてクロスカントリー競技で2名の選手が選考され、インターハイ、国体に出場することができました。まだ高校1年生ということもあり、全国の選手とはかなりの実力差はありましたが健闘してくれ、次年度につながる滑りになりました。また、国体では、リレー種目にも出場することができ、それぞれ第1、第3

走者としての大役を果たしました。

全中では、はじめての全国大会に出場ということもあり、緊張感の中でなかなか自分の持っている力をすべて発揮することができませんでしたが、新たな課題も見つかり、素晴らしい経験になりました。

ご声援いただき、誠にありがとうございました。



大都会のまっ直中の掲示。その反響は早く次の日から、入学希望者や卒業生から、激励や感激の便りが届いています。

■ 第53回全国高等学校スキー大会

《出場》(クロスカントリー競技)

青戸 健次(高校1年2組)

藤井 栄治(高校1年3組)

藤木 宏昭(高校1年2組)

日時 平成16年2月6日(金)～10日(火)

場所 北海道旭川市富沢クロスカントリーコース

■ 第41回全国中学校大会スキー競技大会

《出場》(クロスカントリー競技)

川崎 陽史(中学2年3組)

日時 平成16年2月3日(火)～6日(金)

場所 新潟県妙高高原町池の平温泉スキー場

■ 第59回国民体育大会冬季大会スキー競技会

《出場》(クロスカントリー競技)

青戸 健次(高校1年2組)

藤井 栄治(高校1年3組)

日時 平成16年2月21日(土)～24日(火)

場所 山形県最上郡真室川町

学校祭作成「折り鶴(校章)」

2002年度の学校祭において作成した折り鶴(校章)を校友会である山桜会ならびにPTAから額を寄贈して頂き、職員室横(第5階段1階)に永久保存する運びとなりました。その完成を祝し、1月28日に学院長をはじめ山桜会会長、PTA会長など多数ご関係者のご臨席のもと除幕式を行いました。除幕の際には、全員で校歌を斉唱し、和やかな雰囲気の中で終ることが出来ました。この折鶴は、その時の学校祭のテーマ「絆」を表現したもので、生徒1人1人が気持ちを込めて折ったものです。約1万1000羽の鶴から出来ており、追手門学院の「絆」の象徴として今後も保存されることに嬉しく思います。



各学校にお祝いの横断幕を寄贈



「大阪城公園の山桜」



追手門学院小学校から一番近い大阪城公園への入口である京橋口から極楽橋への道の途中、内堀沿いの少し開けたスペースの右側に、追手門学院100周年記念で、学校法人追手門学院と校友会山桜会との合同で植樹した『山桜』が14～5本植わっており、その傍に植樹記念石碑がございます。実はこの石碑の文字色が剥けており、この度、山桜会活動の一環として、石碑の文字を塗り直しました。

評議員の皆様の中にも山桜の存在をご存知でない方が多く、塗り直しをさせて頂いた後に、会長はじめ皆様と一緒に山桜と塗りなおしたばかりの記念碑をバックに記念写真を撮りに行きました。実はこの山桜は、花と葉がほとんど同時に開きます。写真を撮りに行った際、「周りは満開なのに、なぜ葉がこんなに？」と皆さん不思議がっていました。山桜と知り納得！

大変好評で、来春には是非とも山桜の下でお花見を考えております。
大阪城公園近くにお立ち寄りの際は、是非一度ご覧頂けたら幸いです。



教育支援委員会
小106、大中高49期 小川 真史

『山桜エピソード』

山桜は、かつて（戦前）は、愛国心の象徴とされた花でした。
その源流は、本居宣長の詠んだ次の歌にあります。

『敷島の 大和心を人間はば 朝日に匂ふ 山桜花』

散りざわのいさぎよさを賛美した歌です。

「敷島の」は「大和」にかかる枕詞で、特に意味はありません。
神風特攻隊の最初の4部隊が、この歌から「敷島隊」「大和隊」「朝日隊」「山桜隊」と名付けられたことは有名です。

日本の代表的な桜で、山地に広く自生しており、奈良県の吉野山は昔からヤマザクラの名所として有名。白い花びらに紅い葉。

出っ歯のことを山桜というのは、この特徴（歯と鼻が同時に出る）に引っかけた表現。

何でもあります 高17期卒 嶋野 義夫

ダントツの3000坪

●生活家具から調度家具まで●

家具のやおもく

日本一の安さ! ご婚礼家具 200組 展示
日本一!! BED 300台 展示
3年連続日本一! 学習机 200台 展示

カリモク マルニ
コスガ 坂本工芸
シモンズベッド
フランスベッド

ご愛読者・関係者及びご紹介のお方
一流ブランド
オール3割引
輸入家具も特別値引き

大阪府八尾市光南町2丁目41 外 商
フリーダイヤル 0120(555)703

京橋駅前 (JR・京阪・地下鉄)
(大手前中高37期)

歯列矯正専門
子供～大人の方の歯並び相談

kurioka
ORTHODONTIC PRACTICE
更正医療・育成医療指定機関・顎口腔機能診断施設

くりおか矯正歯科クリニック
tel.06・6358・4182 (ヨイハニ)

院長 栗岡宏行 ●日本矯正歯科学会会員
●アメリカ矯正歯科学会国際会員

〈診療時間〉
火曜～土曜 10:30～19:30
〈休診日〉
日曜・月曜・祝日
大阪府都島区東野田町2-9-7 K2ビル3F
<http://www.kurioka.com>

山桜会会員の皆様へ

年会費は全国の
コンビニ又は郵便局
でお振り込みをお願いします。

山桜会
財務委員会

平成16年 山桜会新年会のご報告

実行委員長 大高24期 重里 欣孝

1月17日（土）、リーガロイヤルホテル（大阪市北区中ノ島）におきまして、山桜会新年会が開催されました。

当日は、OBでもある吉川裕之さん率いる、サウスサイドジャズカルテットとジャズシンガーキャンディー浅田さんをゲストに迎え、生演奏を堪能いたしました。さらに本年度は景品抽選会も例年と幾分スタイルを変えて実施いたしました。いたらぬ点も多々ございましたが、皆様のおかげをもちまして、参加数239名と大盛況のうちに幕を閉じることができ、良い年を迎えるにふさわしいご挨拶ができたことと思います。

ご参加いただいた方々、そして、ご尽力いただきました役員の方々に、誌面をお借りして、お礼申し上げます。

この会報が発刊されるころには、次年度の新年会の準備ははじまろうとしています。次年度も皆様のご協力よろしくお願いします。

中高等学校（茨木）演劇部
府大会最優秀賞受賞に対して
新年会で表彰しました。



世代を超えて



小75期同窓会

平成16年4月10日(土曜日)

『私たち追手門学院小学部75期生（1964年3月17日卒業）は、6年間の思い出を、もう背負うことのないランドセルに詰め込んで、今年でちょうど40年を迎えます。』と中西耕一君の呼びかけで、い・ろ・は組の同窓会を開催致しました。懐かしい校門や講堂はもう無かったのですが、校舎から見る大阪城そして母校を温かくじっと見守ってくれた、校庭の『くすのき』を見ていると、誰からともなく歓声とも聞き取れるざわめきと、40年前のランドセルから取り出した思い出話に花を咲かせました。伊勢田校長先生の案内に、当時のままに残してある教室に入るなり、どよめきから無口になり、あたかも『お帰り』と声を掛けてくるかのような空間でした。木製の椅子にお腹をへこめながら自ら座り、温もりを確かめ、黒板を見つめているとあの時の先生の声が皆に聞こえてくるようでした。卒業してそれぞれの時間が過ぎたのですが、記憶をたどり、当時の気持ちに戻るには40年では長いうちには



追手門学院小学部 卒業40周年記念同窓会 H16.4.10

ならないのか、自分の年も忘れ若返って、ともに楽しい時間をすごしました。学校から出て別会場では、杉下・梶田両先生を交え、一人一人の現況や家族の事を語り、これからの夢や友情を確認しあって、思い出をランドセルに一つずつ詰め直しするには時間が足りないのか、惜しんで解散になりました。家に帰宅してからは、再会した旧友の話を家族に話しているうち、自分も頑張れ、リフレッシュ出来る生活を送れるのだなと・・・また会おうぜ！

（小75期 生川 紳一郎）

賛 助 金

吉松 利章 中8高8

佐々木 智子 茨高26

西田 尚子 小85大中28茨高28

橋本 由美子

（敬称略順不同）

小学校59期生の皆さんへ

卒業しておられない方も含めて

秋山 陽彦

御無沙汰していますが、お元気の事と存じます。さて、御存じのように母校は2008年に創立120周年を迎えます。我々59期生は太平洋戦争勃発の翌年に入学し、疎開、敗戦を体験し、戦後の荒廃した学校へ戻り、軍閥の解体で存続も危うかった母校で父兄や先生方と共に歯を喰いしばって頑張り、今日の追手門学院小学校、ひいては中高更に大学への発展に繋げる一翼を担いました。いわば学院のどん底の暗い辛い日々を、生徒として過ごした世代です。

今日まで何度も周年記念行事が華やかに祝われて来ましたが、この戦中、戦後の学校の存亡を賭けた苦しい時代の事が、ともすれば語られることなく過ぎ去ろうとしています。古き良き偕行社の時代と、大きく発展を遂げた現在の追手門学院を繋ぐ苦難の言わば目をつぶりたい時代の歴史もしかし、ぜひ学校史に残してはおかねばならないと考えているのは私だけではないでしょう。残念なことに、学校には、私共の時代の正式の記録はありません。この時代の実情は、当時生徒であった皆さん方の「頭の中」にしか残っていないのです。これも放置しておけば年と共にどんどん消えて行くでしょう。

120周年を迎えるにあたり、何らかの形でこの苦難の時代の記録を残したいと考え、学校当局にも申し入れております。資料が皆無に近いので、聴き取り調査が文章を書いて頂くしかならないと考えています。何らかの集まりを持って当時を話し合ったり、文章に書いて頂いてこれをまとめ、後世に残したいと思います。どうぞ御意見をお聞かせ下さい。同期生全員の方々に連絡をとるのは恐らく不可能と思われる。出来るだけ多くの御意見を聴いた上で何人かが集まり、主として疎開、敗戦直後の時代の事を語り合い、学校の聴き取り調査にも応ずるという形にしたいと思っています。ぜひ御協力をお願いします。

誠に勝手ですが、御意見を書面又はFAXで小生まで御送り下されば幸いです。

〒536-0008

大阪市城東区関目3-2-26

秋山 陽彦

FAX 06-6931-2359

無名劇団 大手前中高49期 代表 中條 岳青

5月2日・3日に一心寺シアター倶楽にて行いました無名劇団第四回公演「グッドバイ」が、無事終演いたしましたので、この場をお借りしてご報告申し上げます。

一心寺シアターという大阪でも有数の大舞台での公演で、観客動員数が目標としておりました300人を突破し、ようやく劇団として一つの壁を越えた思いです。これも一重にご来場くださった皆様ならびに応援してくださった皆様の御蔭です。

山桜会の皆様には日頃より大変なご厚意を賜り、本当に感謝しております。会場にご来場くださった皆様には温かい言葉をかけていただき、私たち一同本当に励まされました。また立派な御花もいただき、劇団として無上の喜びを感じております。本当にありがとうございました。

これからも無名劇団は、演劇・映像・青少年活動など多方面へと活動の場を拡げていきたいと思っております。拙い私たちですが、今後ともお引き立てくださいますよう、お願い申し上げます。



弁護士法人
川原総合法律事務所
Kawahara Law Office

弁護士 **川原俊明**
(小71・中高14期)

弁護士 **中村信仁**
弁護士 **米倉裕樹**
弁護士 **尾熊弘之**
弁護士 **幡野有紀**
弁護士 **稲永泰士**
弁護士 **大伴孝一**

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階
TEL:06-6365-1065 (代表) FAX:06-6365-7265
E-mail: kw-law@smile.ocn.ne.jp
http://www.kawahara-law.gr.jp

HAKKO

ハ光カーラウンダ株式会社
ハ光ボーディング株式会社
ハ光サンバイリゾート株式会社
オーストラリア



マセラティ大阪地区正規代理店

ARESE SHIN OSAKA

フィアットオートジャパン正規ディーラー

FIAT

Alfa Romeo

ハ光カーラウンダ株式会社/アレゼ新大阪
■本社 社/〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-35 TEL:06-6397-8008 FAX:06-6395-7395
■豊中B/P ファクトリー/〒560-0091 豊中市淀井3-6-2 TEL:06-6858-8838 FAX:06-6858-8839
http://www.hakkogroup.co.jp/ e-mail: info@hakkogroup.co.jp

代表取締役 **池田八朗** (18期卒業)
個人E-mail: hachi@hakkogroup.co.jp



私たちは、食を通じて社会に貢献します

和食さと さと 豊平 豊平 豊平

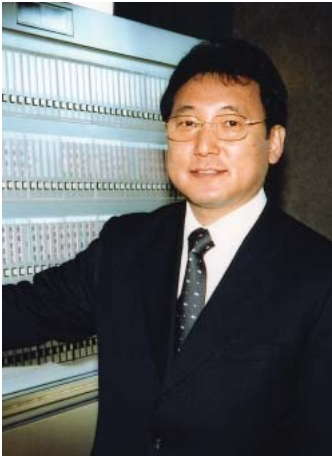
サトレストランシステムズ 株式会社

代表取締役兼執行役員社長 **重里 欣孝**
(大高24期)

〒532-0027 大阪市淀川区田川3-7-6
Tel.06-6309-6301
www.sato-restaurant-systems.co.jp

会員便り

小75、大中高18期 樋口 俊一



小学部75期、大手前中学、高等学部18期卒業の樋口俊一です。このたび江本孟紀参議院議員の大阪府知事選挙出馬に伴う参議院議員失職により、本年1月23日、総務省中央選挙管理委員会より比例代表の繰り上げ当選証書を頂戴しました。追手門の卒業生として

では中山泰秀衆議院議員について2人目だそうです。今回山桜会の会報に、卒業生の国会議員の一人として記事を掲載させていただき感謝しております。学校時代の思い出と共に、国会活動の一端をご報告させていただきます。

追小を卒業して40年もあり追手門学院小学部には昭和32年（1957年）に入学しました。当時小児喘息を患っており、咳き込みながら入学試験を受けたことを、かすかに覚えています。小学一年の時だと思いますが、ウサギ狩りがありその時のトン汁？がおいしかったこと。体は小さいほうで、背の高さは前から3～4番目でした。ですから高学年の運動会で組み立て体操をしますが、いつもピラミッドなどを作るときは上のほうで、未だに高所恐怖症です。また、追手門は小学校でも剣道を教えていましたから、冬の寒稽古は寒い朝、冷たい床に正座をし、厳しい環境にも耐えることを学んだように思います。私は3年生まで京阪電車で京橋から通っていました。4年生からは八尾市に引越しをし、近鉄電車と市電を使って通うようになりました。6年生のある日、弟と登校途中、弟の同級生たちが市電の中で騒いでいたのを、同乗の人が学校に通報されたのでしょう。担任の先生から「上級生として下級生の指導も出来ない者は教室で立っている」と、一日立たされた事がありま

した。今の先生はこれほど厳しい躰をされないと思います。一方、小さな親切運動が当時行われていて、お年寄りに電車の中で席を譲ったりしたらバッジが貰えました。社会全体で倫理観を養っていたと思います。

中学になると成績でクラスが変わる制度になっていて、クラスを行ったり来たりしていました。クラブではワンダーフォーゲル部と化学部に所属しましたが、最初の六甲山縦走でキャラバンシューズとスキー靴を間違えて履いていくなど、そそっかしい面が多々ありました。化学部では、ニトログリセリンを作ろうとし失敗を繰り返していました。あまり学校での授業や勉強の思い出は少なく、修学旅行など課外活動のことのほうが色々思い出されます。

今日、学校教育が様々な面で社会から注目を集めています。文部科学省は子供たちの創造性を養うため「ゆとり教育」を推し進めてきました。その結果、文部科学省が公表しました小中学校学力テストの分析結果では、計算の基本的な約束事を身につけておらず、問題の意味さえ理解できない子供の実態も判明しています。そのような中、学力低下を招くとの批判に対し「学力重視」に政策転換してきました。このように「ゆとり教育」とか「学力重視」といったスローガンに左右されるのではなく、「志」を育てる教育が望まれていると思います。私立の小学校は全国でも1%しかありません。私個人の経験としても、小学校から英語に触れる事が出来た環境は素晴らしいものがありました。大いに追手門の特徴を教育現場の中に具現化してもらいたいと思っています。社会が精神的に荒廃している今日、倫理観や仕事の大切さなどを、側面的に支援していく事も私たち卒業生の役割があるのではないかと感じています。私立の学校としての特性を今後とも発揮できるよう国政の場で援助できればと思っています。



小94期 中山泰秀 氏

平成16年度は参議院議員1名、昨年は衆議院議員1名と国政の場に二人の山桜会会員が誕生いたしました。衆議院議員 中山泰秀氏（小94）には、次号にて、母校の思い出として、会員便りに登場していただきます。

山桜会総会・懇親会のご案内

平成16年6月27日(日)

会 場	追手門学院中高等学校(茨木)
総 会	午前10:00～
演 劇	午前11:00～ 中高等学校演劇部 「見よ、飛行機の高く飛べるを」
懇 親 会	午後1:15分～
懇親会会費	6,000円(現役学生無料)

☆送迎バス運行

追手門学院小学校正門前	午前8:30発
阪急茨木駅	午前8:50発(西側スクールバス乗場)
JR茨木駅	午前9:00発(西へ200m摂津水都信用金庫前)

帰りは午後3:45発でJR茨木、阪急茨木、小学校正門前と帰ってまいります。

(注)小学校正門前から乗車ご希望の方は、事前にお名前、卒業校、卒業期をご記入の上、山桜会事務局までFAX(06-6940-3482)にてお知らせください。定員により次第締め切らせていただきますので、ご了承願います。

見上げよ、志を高く

中高等学校 演劇部顧問

阪本 龍夫



私たちの劇を伝統ある追手門学院の先輩の方々に見ただけのことを光栄に思います。茨木学舎の演劇部も40年近い歴史があります。私が関わって既に30年目。大阪、いえ近畿・

全国的に演劇界では追手門の名前はよく知られています。年1回のコンクール、14回大阪代表として近畿大会に進み、全国大会にも2回出場しました。

私たち演劇部のモットーは『常に走り続ける』ことです。どんな場合も全力です。今回観ていただく『見よ、飛行機の高く飛べるを』は劇作家の永井愛さんが書かれた作品です。明治の終わり、愛知の方にある女子師範学校が舞台。大正昭和と女性解放運動の先頭に立たれた故市川房枝氏の若き時代を描いた作品です。方言・時代状況・衣装などリアルに描かねばならず苦労しました。装置・衣装・全て自力・全力で作りました。

封建的な時代の中、権力に負けずに夢を求め、だが現実との狭間で苦しみ青春群像が描かれています。明治の話ですが、『生きる意志・目的』を求める気持ちは今の高校生も変わりません。仲間との連帯を求め、目的意識を共有することが私たち演劇部の根幹でもあります。

生きる目的を求めにくい今の時代だからこそ、是非高校生に観て欲しい劇です。

周辺図



路線バス時刻表

阪急茨木発(88番)	JR茨木発(88番)	追手門学院前発(88番)
8	8 00 20 45	8 08 28 58
9	9 45	9 25 53
10	10 45	10 21
11	11 40	11 21
12	12 45	12 11 46
13	13 45	13 21
14	14 30	14 18
15	15 05	15 01 41
16	16 15 45	16 11 31 51
17	17 10 30 55	17 16 41

●はJR茨木經由阪急茨木行

所要時間

阪急茨木《10分》JR茨木《30分》追手門学院前

路線バスを利用する場合

JR茨木駅西出口前の路線バス乗り場③番から阪急バス安威団地線「安威団地・追手門学院前」行に乗り、終点「追手門学院前」下車してください。

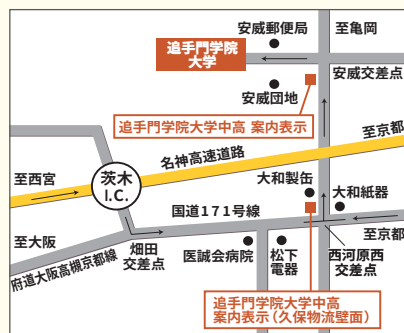
自動車を利用する場合

■大阪方面から

名神高速道路・府道大阪高槻京都線共に畑田交差点で国道171号線に合流。西河原西交差点を左折。約1.5km北上。安威交差点を左折、安威団地、安威郵便局を経て直進。

■京都方面から

国道171号線の西河原西交差点を右折。約1.5km北上。安威交差点を左折、安威団地、安威郵便局を経て直進。



平成16年度 山桜会総会案内図



平成16年度 東京山桜会のご案内

第47回東京山桜会総会を開催致します。
在京の方々のご参加をお待ちしております。

6月19日(土) 午前11時開場
会場 東京会館 東商スカイルーム
懇親会 会費1万円
田中 美香(茨高31期)コンサート

関東地方に転居・転任・就学された方は是非下記迄ご連絡下さい。

東京山桜会事務局 萩原正民

〒216-0023 川崎市宮前区けやき平1の54の101
TEL/FAX 044-877-2138

東京山桜会『校外教授』のご案内

秋10月2日(土) 12:00~20:00

- 浜離宮恩賜庭園
(港区汐留シオサイト)
徳川將軍家の鷹狩場・明治時代の皇室離宮
- 小さな船旅
隅田川を水上バスで河面より見る新東京見物
- 下町でのグルメ
浅草散策の後で料理の鉄人“レストラン大宮”で。

お問い合わせは東京山桜会事務局迄

FAX 044-877-2138 萩原正民 (小53期)

東京山桜会 『校外教授』の報告

東京山桜会恒例の秋の催事『校外教授』が10月25日参加者21名(内大阪より大井雅雄君(小70期)で賑やかに行われました。

本年は昭和10年前後偕行社小学校の東京修学旅行の再現を企画しました。8月某日大阪を9時発特急「かもめ号」で一路東へ。午後5時東京着、8時間の長旅にもめげず神田の旅館で興奮の一夜を明かし、翌朝白緋長袖の夏季制服に威儀を正し靖国神社を参拝。威風堂々隊列を組み神田万世橋迄約3軒を偕行社小学校のトラ靴下の凜凜しい姿を江戸子にデモンストレーションした勇姿が浮かんできます。

当時万世橋詰めには日露戦争のヒーロー廣瀬武雄中佐(夫人はロシア人)と杉野兵曹長の顕彰の銅像が有り、指揮官の責任の重さ、現場担当の作業完結達成の人間模様を学び(詳しくは司馬遼太郎著『坂の上の雲』第三巻を読んで下さい)隣接の鉄道博物館を訪れ近代日本の交通体系を勉強した思い

出話を前田卯一郎先輩(小45期)より拝聴しました。現在は交通博物館と名称は変わりましたが、外観は昔の面影を残し、館内は過去より現在迄の鉄道・航空・船舶・自動車の発達や役割が系統別に展示され大変良い勉強をしました。

震災を免れた関東大地震復興で出来た昭和初期の街並が残る神田須田町の一角を散策し、料亭建築家紺屋組棟梁(関口宏の祖父佐野周二の父)が建てた東京都文化財の「仕似せ」(先代の仕事を守って仕事を似せる。老舗)鳥すき『ぼどん』で明治20年創業時より続く備長炭の七輪鉄鍋で平均年齢60才?50才の仲間さんの煮る昔ながらの味と美酒で秋の夜を堪能し、締めは照憲皇太后御歌『金剛石』を全員で斉唱。追手門学院歌を甲谷富佐子副会長が独唱。最後に偕行社校歌を合唱し名残り惜しみお開きとしました。



年会費の振り込み状況のご報告とお願い

副会長 川口正弘

山桜会の会員の皆様、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。日頃は山桜会の運営にご協力賜りまして誠に有難く厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年度より導入いたしました年会費の振込状況ですが、平成16年3月31日現在2,443名、金額にして7,329,000円のご入金をいただきました。本当に有り難うございました。これも会員の皆様方のご理解と山桜会に対する期待が大きいものと感じ、会長をはじめ役員一同感謝すると共に身の引き締まる思いでいっぱいです。使い道につきましては、財務委員会、理事会で慎重に論議し決めて行きたいと思っておりますが、以下の3つを柱にしていこうと考えています。

1. 追手門学院の為に使う
2. 山桜会会員の為に使う
3. 社会福祉の為に使う

学院の創立120周年を4年後に控え、また山桜会設立90周年を2年後に控え、まだまだ資金不足が続いております。昨年度お振り込みいただきました2,443名の方も、全会員からすれば1割にも満たなく、今年度はより多くの人達の振込を期待しております。昨年お振り込みいただいた方は勿論、振込忘れた方も、同封の用紙にてコンビニ又は郵便局でお支払いいただきますようお願い申し上げます。

第5回 山桜会チャリティー・ゴルフコンペのご案内

山桜会の皆さまこんにちは。

ゴルフ同好会は毎回ゴルフというスポーツを通してオール追手門の仲間達と世代を越えた交流を目的に行なってきました。今回は第5回山桜会チャリティー・ゴルフコンペのご案内を致します。

これまで、開催収益金を各種NGO団体にご寄付いただきましたが、今回も同様な開催趣旨で開催させていただきます。

なお、今回も山桜会々員はもちろん、学院役員・各級の先生方やPTAの方々にもご参加を頂く予定です。お一人での参加也大歓迎、また各学年同窓会コンペと併せたダブルコンペとしてもご利用ください。皆様方の多数のご参加を心よりお待ち申し上げます。



ゴルフコンペ実行委員会

記

開催日時 平成16年9月12日(日) 8:30スタート(24組 エントリー済)
集合時間 7時50分より各スタート時間の40分前に集合(時間厳守)
開催場所 三田カントリー27 兵庫県三田市上本庄1215
TEL 079-568-3311

参加費 参加者各位には後日、集合時間・組合せ表・地図等を郵送致します。
8,000円程度(チャリティー代1000円含む、尚プレーフィは、各自ご清算下さい)

競技方法 18ホールストロークプレー、山桜会ペリア方式・他ローカルルールに準ずる。個人戦(入賞は当日発表します)
女性枠入賞の特典も多数用意しております。

申込方法 追手門学院校友会・山桜会事務局まで
(7月末日締切り、ただし定員になりしだい締め切らせていただきます。)

TEL 06-6940-3481 FAX 06-6940-3482

ML:アドレス office@yamazakurakai.com

ご希望の組合せがあれば、お申し出ください。

山桜会・ホームページにもチャリティーコンペの案内を掲載しております。

<http://www.yamazakurakai.com/>

備考 今回はプレー費がゲスト特別料金17,850円(消費税込み)でプレーができます。



三田カントリー27

小学校臨海学会 お手伝いの募集

小学校教諭の岡森です。7月6日(火)～9日(金)に小学校の臨海学会が白浜で行なわれますが、そのお手伝いを募集しています。

日時: 7月6日(月)～9日(木)

募集人員: 約10名

小学校の卒業生で、3泊4日とも参加できる人。
大学生もしくは社会人に限る。(中学生、高校生は不可)

仕事内容: こどもの生活面の指導と水泳指導

連絡先: 小学校 岡森 Tel: 06-6942-2231

